

# にも包括ケア便り

## 第2回情報誌トピック

1. 世界メンタルヘルスデー紹介
2. 多様な精神疾患等に対応できる医療連携体制の構築支援研修の開催
3. 自治体の取組紹介

## 1. 世界メンタルヘルスデー2023 イベント開催！

#ココロに聞いてみよう！

～私たちの日常とメンタルヘルス～

トークイベント開催決定！

毎年10月10日は世界メンタルヘルスデー

2023年の世界メンタルヘルスデーでは、厚生労働省と株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの共催で、主に10代後半から20代前半の皆さんに向けた、メンタルヘルスについてのトークイベントを行います。



世界メンタルヘルスデー **2023**  
～つながる、どこでも、だれにでも～

### トークイベント日時

10月10日（火） 17:00～18:10（開場16:45）

当日の観覧も可能です。詳細は特設サイトをご覧ください！

[https://www.mhlw.go.jp/kokoro/mental\\_health\\_day/](https://www.mhlw.go.jp/kokoro/mental_health_day/)



### 会場

東京大学先端科学技術研究センター ENEOSホール（駒場Ⅱキャンパス）

### トークイベント登壇者

綾小路翔 氏	アーティスト 氣志團
星乃夢奈 氏	俳優、歌手
田中裕記 氏	医師、公認心理師 国立病院機構 九州医療センター
佐藤 万由子 氏	東京大学教養学部
内田恭子 氏 ※司会	フリーアナウンサー、MBSR認定講師、マインドフルネストレーナー

◆トークイベントの様子は後日YouTubeで配信予定です！

## 2. 多様な精神疾患等に対応できる医療連携体制の構築支援研修を開催しました（令和5年8月29日実施）

市町村と都道府県における医療連携体制の整備と相互理解について語る座談会を行いました。

### 市町村は何してる？

#### 地域連携強化のための取組（川口市）

- ① 「川口市精神医療保健福祉地域連携票」を作り、保健所が中継して各関係機関相互に当事者の情報共有を行うツールとしている。
- ② アウトリーチ事業を医療機関に委託し、医療機関と行政の顔の見えるネットワークの構築を進めている。
- ③ 保健所から医療機関やクリニックを訪問し、保健所の事業紹介や川口市の取組を共有することで、地域連携の強化を図っている。

### 都道府県はどう動く？

#### 県と市町村連携のための取組（岡山県）

- ① 精神保健福祉センターが中心となり、中核市を含めた県下の保健所担当者と県庁主管課が集合し、業務別に各圏域の現状や課題の共有、情報交換を行っている。
- ② そうして得られた情報が医療計画に反映されるよう、主管課と担当部局の連携を図ることが重要である。

### 医療計画策定に向けて

医療計画は「自分事」として捉えられるように作成されることが望ましい。

- 都道府県、圏域、市町村の担当で、現状や取組、ニーズ等情報交換できるとよい。
- 指針で示された指標について、「地域に必要な指針はコレだ！」と意識し計画を作成することで「自分たちの医療計画」との認識が醸成される。



座談会登壇者（敬称略）

小林三紗	川口市保健所 疾病対策課 精神保健係 主任
高桑友美	岡山県精神保健福祉センター 地域支援科長
藤井千代	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 地域精神保健・法制度研究部部長
岩上洋一	社会福祉法人じりつ 理事長 ※進行

## 3. 構築支援事業 参加自治体の取組紹介

### 佐世保市

- 8月に、にも包括構築支援事業における担当者会議（保健福祉部福祉部障がい福祉課出席）を開催し、初回顔合わせを実施。
- 現状整理や今年度の方向性確認を行い、協議会の役割やアドバイザーの立ち位置等について理解を深めることができた。

今後：

- 行政担当者から相談できる民間の方に密着アドバイザーとなっただくことで、より連携が取りやすい体制づくりを目指す。
- 12月に研修会を開催し、福祉・医療分野間の関係構築を目指す。

